

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや
ちくさ



題字 黒野清字

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
会長 西川豊長
幹事 中山信夫
会報委員長 西尾正巳

No. 40

築け未来を 行動力と先見の眼で

BUILD THE FUTURE WITH ACTION AND VISION

1996~97年度 RI会長 ルイス・ピセンテ・ジアイ

きょうの例会

第713回 平成9年5月27日(火)

地区協議会報告

先週の記録

第712回 平成9年5月20日(火) 曇/雨

◇“我等の生業”

◇出席報告

会員 67(66)名 出席 48名
出席率 72.73%
前々回 5月6日(修正出席率) 98.48%

◇ビジター紹介 4名

◇ゲスト紹介

名古屋市東山総合公園事務局植物園

緑地造園係長 舟橋 和時氏

緑地造園係 技師 榎田 新一氏

日本映画新社 岩田 利治氏

◇ニコボックス

池田 隆君 “名古屋が変われば日本が変わる”ととても楽しく読みました。名古屋にはまだまだ大きな将来があります。

石黒 正則君 東山植物園 舟橋さん、榎田さん御紹介させていただきます。

水野 民也君 千種消防協会総会が無事終わり、会長に再選されました。

足立 一成君、秋山 茂則君、青山 敏郎君、

二村 聡君、林 哲夫君、伊豫田博明君、

釜谷 健一君、加藤 大豊君、河村 政孝君、

菊池 昭元君、小杉 啓彰君、小山 雅弘君、

小坂井盛雄君、久野 峯一君、柵木 充明君、

松居 敬二君、水野 宏君、永井 正義君、

中井 常雄君、中根 三郎君、西川 豊長君、

佐野 寛君、田部井良和君、竹内 真三君、

田中 昭二君、舎人 経昭君、魚津 常義君、

和田 正敏君、渡辺 辰夫君、吉田 敬岳君、

吉田 節美君 新緑が大変美しい季節になりました。

西野 英樹君 夫人誕生日祝い。

大口 弘和君 結婚記念日祝い。

◇中山幹事報告

1. 本日例会終了後現在、次年度クラブアセンブリーを開催致しますので、担当の方は芙蓉の間にお集まり下さい。

2. 5/24(土)地区協議会に出席されます方は、ホテルナゴヤキャッスル登録9時30分となっておりますのでお間違いのないようお願い致します。

3. 次週午後6時より河村屋にて理事役員会を開催致しますので、理事役員の方はご出席下さい。

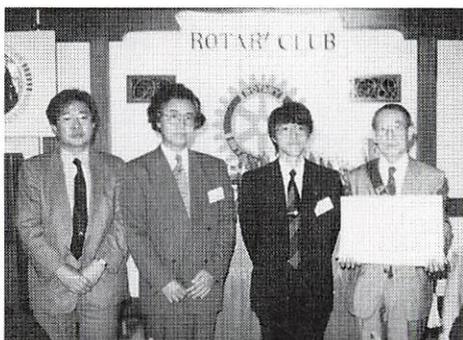
◇小杉職業奉仕委員長よりお願い

本日皆様のお手元に配布致しましたが、職業奉仕事例集をつくりますので、原稿を6/6までにご提出下さい。

◇魚津環境保全委員長挨拶

石黒前委員長より引き継いだ事業として東山植物園へホテル飼育のビデオを寄贈しました。本日はその贈呈式と感謝状を頂く事になっています。

また後程、植物園の方にはお話しして頂く予定になっています。



◇西川会長挨拶

本日は、ゲストとして、東山植物園舟橋緑地造園係長さん、榎田技師さん、それにゲンジボタルのビデオ制作をして頂いた(株)日本映

画新社の岩田チーフプロデューサーの3人の方々において頂いております。

当クラブにおきましては、環境保全委員会活動の一つとして、昨年度の石黒委員長から今年度の魚津委員長へ継続事業にして、東山植物園におけるホタルの人工飼育のビデオ制作に当られ、本日その完成を見たのであります。

本日は、この例会におきまして、ビデオ贈呈のセレモニーをいたしまして、植物園からは感謝状を頂く光栄に浴したわけであります。

今、世の中では、ガーデニングがブームになっておりまして、若い方から高齢の方に至るまで、花や野菜を育てて楽しむ方が増えています。

また、外国へゆきますと、大きな都市には立派な植物園がありまして、その国々の特色がよく現われておりまして、その都市のシンボルの存在になっております。

わが国では、南方熊楠とか牧野富太郎といった世界的植物学者がおられます。南方熊楠は、その物凄いばかりの研究態度と博識、奇人変人ぶりが有名でありますし、牧野富太郎については、高知にゆきますと、広大な牧野植物園があります。

植物園というのは、北方とか、南方とか地域や国々によって様々な特色や歴史があり、また植物の種子を収集して保存するという大切な仕事があると聞いています。植物園について、まだ知らないことが一杯あると思います。今後とも、千種ロータリーとしても、我々のテリトリーの中にある市民の大切な財産として、その維持発展に大いにお役に立ちたいと思う次第であります。

◇講演

“東山植物園におけるゲンジボタルの人工飼育について”

名古屋市東山総合公園事務局植物園

緑地造園係長

舟橋 和時氏

(紹介 魚津君)



東山植物園でゲンジボタルの人工飼育を始めたのは今から27年前、昭和45年にさかのぼります。昭和47年3月、日本庭園が自然を忘れた都会に自然を復元しようとのコンセプト

で作庭されました。自然のポイントとして滝や溪流を配置し、植物や魚類も、サギソウなどの山野草・メダカ・オタマジャクシを用いるなど自然を強調した素材が選定されました。そして、自然を構成する仕上げがホタルを生息させることだった訳です。

ホタルが生息できる環境は、人間にとっても優れた環境であるので、ホタルは、自然環境の保全・再生のシンボルとして一般に浸透しています。東山植物園でも、人工飼育の技術が向上し、平成3年から毎年観察会を開催していますが、完全に“ホタルが自然に発生する環境”を保全できている訳ではありません。植物園内で、完全を目指すことは難しい面がいろいろあります。実際、観察会を行っている区域では、除草剤・農薬の使用は控えていますがこれだけでも、雑草、害虫が多いとの苦情があります。いかに自然環境保全が難しい課題であるかを実感しています。

寄贈いただいたホタル観察会用ビデオテープの中でも、“自然がいかに大切か”についてふれさせていただきました。大切にに使わせていただいて、名古屋千種ロータリークラブ環境保全委員会の趣旨を十分生かしていきたいと思えます。

----- 麻雀会 -----

本年度最終大会を5月16日(金)午後6時より松楓閣で8名の参加を得て開催。成績は次の通り。

RANK	NAME	MARK
優勝	成田 良治	+60,800
2位	山本 眞輔	+56,900
3位	中山 信夫	+50,100
B B	小林 明	△65,200

尚、年間総合成績は次の通り(3回以上参加者)

RANK	NAME	MARK
優勝	山本 眞輔	+144,900
2位	永井 正義	+111,100
3位	松居 敬二	+81,300
4位	中山 信夫	+65,700
5位	田中 昭二	+47,800

優勝祝賀会は7月4日(金)(午後2時からの第1回例会終了後)午後6時より会長・幹事出席頂き、松楓閣で行います。多くの方の参加をお願いします。

◇例会変更のお知らせ

名古屋和合RC 6/4(水)あじさい例会の為
名古屋瑞穂RC 6/5(木)春の家族会の為、名古屋国際会議場にて18時より

◇次回例会(6月3日)

講演“2005年国際博覧会誘致について”

誘致委員会 小池 一二三氏

(紹介 三好君)